



令和7年度 妙高小学校 グランドデザイン

教育目標

なかよく かしく たくましく

目指す子ども像 気付き 考え 行動する子

～「じぶんから」「みんなのために」～

学びづくり

○考える楽しさに気付き、自ら学ぶ子

- ・考える楽しさが実感できる授業づくりに取り組みます。
- ・対話や話し合いを大切にした授業づくりに取り組みます。
- ・家庭学習の仕方や課題の出し方について、各学年の取り組みを工夫します。

心づくり

○自他のよさに気付き、
お互いを大切にできる子

- ・つばさタイムや学級活動等で、互いに認め合う場を設定します。
- ・自分からあいさつをしたり、返事を返したりすることの習慣化を図ります。
- ・SDGs つばさプロジェクトや係活動の充実を図ります。

体づくり

○自分のからだの現状と課題に気付き、
健やかな体をつくろうとする子

- ・めあてに向かってがんばりぬくことができるよう、学習カードやICTを工夫し活用します。
- ・好ましい生活習慣が身に付くように、健康教育の充実を図ります。
- ・朝！元気スタート運動や保健学習で、メディアコントロールの重要性を伝えます。

子どもを中心に学びを支える 妙小コミュニティスクール

PTA 後援会
学校運営協議会
妙高ジュニアスキー育成会
絵本を楽しむ会ひだまり
ふるさとづくり妙高 妙高支所
国立妙高青少年自然の家
妙高ふれあいパーク 地域の皆様
関山駐在所 大鹿駐在所

妙高市学校教育の重点より

- 妙高型イェナプラン教育
- 1「ほんもの教育」に重点を置いた学習活動の推進
 - 2 自他を認める心の醸成と健やかな体の育成
 - 3 確かな学力の育成と情報化社会等に対応した教育の充実
 - 4 外国語教育の充実とグローバルな人材育成の推進

みとめあい かかわりあい つながりあう あたたかな 学級・学校
人権教育、同和教育、特別支援教育の充実

みんなでつくる 楽しい ワクワクする
妙高小学校



令和7年度 妙高小学校 グランドデザイン(別紙)

妙高市 学校教育の重点 子どもたちが輝く妙高の教育

【基本理念】 認め合い 学び合い 輝き合うまち妙高

【目指す姿】 未来に向かって自ら考え行動できる妙高っ子

人生 100 年時代をすこやかで心豊かに輝き続ける人づくり

教育目標 なかよく かしこく たくましく

目指す子ども像 気付き 考え 行動する子 ～「じぶんから」「みんなのために」～

合言葉 みんなでつくる 楽しい ワクワクする 妙高小学校

	学びづくり	心づくり	体づくり
めざす姿	考える楽しさに気付き、自ら学ぶ子	自他のよさに気付き、お互いを大切にできる子	自分のからだの現状と課題に気付き、健やかな体をつくろうとする子
子ども	- 相手の話を聞いて、自分の考えをもちます。 - 自分の考えを書いたり、話したりします。 - 自分で計画して、家庭学習に取り組みます。家庭学習の時間（低学年 30 分以上、中学年 40 分以上、高学年 50 分以上）	「ふわふわ言葉」を使ったり、「ふわふわ行動」をしたりします。 - 自分から元気よくあいさつや返事をします。 - SDGs つばさプロジェクトや係活動で、進んで仕事をします。	- 体育の学習では、めあてをもって楽しく運動します。 - 早寝、早起き、朝ご飯に気を付けて生活します。（8時間以上睡眠、6時半までに起きる、毎日朝ご飯を食べる） - メディア（テレビやゲーム、インターネット動画など）に接した時間は、平日2時間、休みの日は3時間以内にします。
家庭・地域	- 子どもの話をしっかりと聞きます。 - 子どもが集中して学習に取り組める環境づくりに努めます。 - 連絡帳や家庭学習カードを見て、家庭学習の内容を確認し、お子さんに励ましの言葉を掛けます。	「ふわふわ言葉」や「ふわふわ行動」を心がけ、子どもの自己肯定感を高めます。 - 大人から積極的にあいさつをします。 - 家庭の仕事を一緒に行い、「人のために役立つ喜び」を体験させます。	- 子どもが進んで運動や体を動かす遊びをする機会をつくります。 - 子どもが早寝、早起き、朝ご飯に気を付けて生活できるように環境を整えます。（8時間以上睡眠、6時半までに起きる、毎日朝ご飯を食べる） - 家庭内のルールを設け、メディアの利用状況（平日2時間、休日は3時間以内）を把握します。
学校	- 考える楽しさが実感できる授業づくりに取り組みます。 - 対話や話し合いを大切にしたい授業づくりに取り組みます。 - 家庭学習の仕方や課題の出し方について、各学年の取り組みを工夫します。	- つばさタイムや学級活動等で、互いに認め合う場を設定します。 - 自分からあいさつをしたり、返事を返したりすることの習慣化を図ります。 - SDGs つばさプロジェクトや係活動の充実を図ります。	- めあてに向かってがんばりぬくことができるよう、学習カードやICTを工夫し活用します。 - 好ましい生活習慣が身に付くように、健康教育の充実を図ります。 - 朝！元気スタート運動や保健学習で、メディアコントロールの重要性を伝えます。